

---

# 三島村・鬼界カルデラジオパーク JGN加盟現地審査案内書

---



---

2015年8月10-12日

三島村ジオパーク推進連絡協議会



## 現地審査参加者名簿

氏名	所属	役職	8/10	8/11	8/12
坂之上 浩幸	霧島ジオパーク 事務局長	JGC 審査員	○	○	○
大野 希一	島原ジオパーク 専門職員	JGC 審査員	○	○	○
宮原 育子	宮城大	JGC 審査員	○	○	○
大山 辰夫	三島村ジオパーク 推進連絡協議会	会長		○ ヒアリング	○ 竹島まで
岩切 平治	三島村ジオパーク 推進連絡協議会	副村長	○	○	○
大岩根 尚	三島村ジオパーク 推進連絡協議会	専門職員	○	○	○
小林 哲夫	三島村ジオパーク 推進連絡協議会 顧問	鹿児島大学 名誉教授		○	○
東川 隆太郎	三島村ジオパーク 推進連絡協議会 顧問	NPOかごしま探検の会		○	○
鶴丸 寛人	鹿児島県 鹿児島地域 振興局 総務企画課			○	○
杉元 春菜	鹿児島県 鹿児島地域 振興局 総務企画課			○	○
大町 祐二	三島村ジオパーク ガイド			○	
安永 親志	三島村ジオパーク ガイド			○	
徳田 和良	三島村ジオパーク ガイド			○	
山崎 晋作	三島村ジオパーク ガイド	NPOみしまですよ代表			○

## 行程表

月日	行程	
8月9日(日)	15:00 鹿児島中央駅東口(桜島口)→三島村公用車で枕崎市に移動	
	17:00 枕崎 宿泊先着	
	17:30 枕崎きばらん海	
	18:00 船上花火観覧に合流	
8月10日(月)	<b>プログラム①</b> ワンデージオ クルーズ	7:40 枕崎港出発 16:20 鹿児島港着 (詳細は p4-6)
	18:00 食事会 ななかまど 鹿児島市内泊 Sundays Inn	
8月11日(火)	9:00 鹿児島港集合、9:30鹿児島港発	
	10:00-11:00 <b>プログラム②</b> 船内ヒアリング	
	13:30 硫黄島着	
	<b>プログラム③</b> 現地審査ジオ ツアー	14:00 カルデラ壁ジオサイト
		14:30 岬橋・恋人岬ジオサイト
		15:00 大浦ジオサイト
		15:30 俊寛堂ジオサイト
		16:00 平家城(へいけのじょう)ジオサイト
		16:30 博物館
	17:00 東温泉ジオサイト	
	18:00 ほんだ着	
	18:30 食事	
19:30 <b>プログラム④</b> 地域住民ヒアリング		
20:30 ヒアリング終了 懇親会		
8月12日(水)	<b>プログラム⑤</b> 漁船ジオツア ー	8:00 硫黄島出発(みしまII移動)
		8:30 平家城露頭
		9:00 昭和硫黄島露頭
		9:30 竹島赤壁
	10:00 <b>プログラム⑥</b> 10:00 竹島着、竹島ジオツアー	
	11:00 竹島出発(フェリー移動)	
	13:00 (可能であれば船内で審査員打ち合わせ・講評)	
	14:10 鹿児島港着	
	14:30~15:30 審査員打ち合わせ・講評	
15:30 中央駅へ送迎		

# 現地審査 1 日目 2015 年 8 月 10 日

プログラム番号	①
日時	2015年8月10日 7:40～16:00
場所	フェリーみしま船上、片泊、大里、硫黄島、竹島の各港
内容	一般向けジオツアー視察
案内者	大岩根 尚
内容詳細	「ワンデージオクルーズ」は、鹿児島～三島～枕崎を結ぶ航海を利用して行われる、恒例の日帰りツアー。三島村3島を巡りながら、専門職員の案内で船上ジオツアーを行っている。一般向けに行う科学的な解説やジオストーリーの紹介と、実際のジオツアーの内容や各島の協力・盛り上がりを紹介する。

## 解説内容

### 1. 「鬼界カルデラ大噴火に迫る」8:00-8:30

本ジオパークの最大の見どころである、鬼界カルデラで起こった日本で最も新しい破局噴火では、九州本土まで到達する噴石や火砕流に加え、地震や大津波も引き起こされていた。三島村や九州各地に残る証拠とともに、破局噴火による複合災害を解説する。

### 2. 「長浜湾の温泉のヒミツ」9:00-9:15

様々な成分の温泉を流し続ける硫黄島。長浜湾の赤い海の底では、近年、チムニーとよばれる熱水噴出口が発見された。チムニーの詳しい分析を行うと、鉄を酸化させて栄養を得る特殊な細菌がこの形成に関わっていることが分かった。実はこの赤い海が、20億年前の海を理解するために役立つとされ、研究が勧められている。

### 3. 「硫黄をめぐる冒険」9:15-9:30

硫黄島の硫黄は、1000年ほど昔から火薬の原料として使われてきた。この歴史に着目して、化学的な視点から歴史を紐解く分析歴史学の研究や、三島村の硫黄を使った花火づくりについて紹介する。

### 4. 「硫黄島に興奮！」12:25-13:00

フェリーが硫黄島の横を通過する際には硫黄岳の噴気や温泉による変色海水を見ることが出来る。屋上から間近にこれらを眺めながら、温泉や火山地形の解説を行う。

### 5. 「ジオパーク認定を勝ち取れ！」14:30～15:00

三島村は、世界一小さなジオパークの認定を目指している。今回のツアーで紹介してきた火山や温泉や海や山といった、三島村が持っている素材を活用して、研究や教育、観光をとりこんだ総合的な地域活性化に取り組んでいる。過疎地・離島は観光や教育には悪条件とされる過疎地・離島を逆手に取り、小さな村ならではの大きな挑戦を紹介する。

### 6. 「錦江湾と火山フロント」15:30-15:45

霧島、桜島やシラス台地のでき方、股裂きのように広がってゆく錦江湾について、海上より眺めながら解説。また、桜島・錦江湾ジオパークや霧島ジオパークについても紹介する。

各島では地魚など島素材を使った特産品の販売や、20年前から硫黄島で村おこし&国際交流のために行われているジャンベ（アフリカの打楽器）やアフリカダンスのおもてなしが行われる。

## ワンデージオクルーズ 参加者募集チラシ





# ワンデージオクルーズ

### ～ジオパーク認定に向けて～

他では見られない貴重な景色を眺めながら、その景色の秘密にせまるお話を聞いてみませんか？

桜島や霧島では見られない大噴火の傷跡、噴気をあげ続ける硫黄島の姿、硫黄島の硫黄流通の歴史、過酷な環境に適応したサンゴ、知られざる海底温泉の姿などなど、三島村にまつわる他では聞けないお話が盛りだくさん！

三島村の3島を船で巡りながら、もと南極観測隊の大岩根博士がご案内する1日帰りクルーズです。

2015年8月10日(月)枕崎港出発

料金／一般 **13,800円**

■添乗員同行 ■食事昼1回 最小催行人員20名(最大45名)

学生(中・高・大学生) **10,800円**

小学生以下 **7,800円**

**きばらん海 花火大会！**  
船上観覧チケット付き

2015年8月9日(日)鹿児島港出発

東シナ海に沈むすばらしい夕日と、海上から眺める迫力ある1万発の花火をお楽しみください。南薩摩最大のまつりです。一味違う夏の思い出づくりにどうぞ。

料金／一般 **17,500円** 学生(中・高・大学生) **14,500円**

■添乗員同行 ■食事昼1回 最小催行人員20名(最大45名) 小学生以下 **11,500円**

■画像はイメージです。【硫黄クルーズは硫黄工アボートが運行】

<http://www.nansatsu.com/>



**案内者：大岩根 尚 博士（環境学）**  
2010年 東京大学

世界中の様々な場所での研究の体験と黒島・竹島・硫黄島の意外な面白わりについて楽しく解説していただきます。



・長浜湾の海底温泉のヒミツ  
・硫黄をめぐる冒険  
・硫黄島に興奮  
・ジオパーク認定を勝ち取れ！



**南極観測隊の調査生活！**  
第53次南極観測隊の内陸山地調査の様子をご紹介します。-20℃での過酷なキャンプ生活など、TVでも見られない貴重な映像&体験談をお楽しみください。



・錦江湾と火山フロント  
・火山・地震・大津波！  
・鬼界カルデラの大噴火に迫る

○本ツアーは島の船賃助成の対象コースです。旅行代金より予め減額してあります。お客様には、当日受領印を押して頂きますので必ず印鑑（シャチハタOK）をご持参下さい。

○天候不良等による本ツアー・催行中止の際は旅行代金のうちイベント参加費（昼食代・お土産代）の¥3300円は返金致しません。

ご予約方法 (来店・電話 WEB予約)	鹿児島県南九州市知覧町部5500 TEL：099-298-9880 <a href="http://www.nansatsu.com/">http://www.nansatsu.com/</a>	取消料	7日～2日前30%、前日40% 当日50% 当日の無連絡取消・出発後の取消100%
銀行振込	鹿児島銀行 知覧支店 普通 285741 口座名：「ササカハツカサシ特」付	旅行企画 実施	鹿児島県知事登録旅行業第2-175号 ・一般社団法人日本旅行業協会協会員 ・一般社団法人全国旅行業協会正会員 旅行企画実施：南薩観光株式会社 (GSE corp)

【イベント実施】鹿児島県三島村・NPO法人きらり  
【旅行実施】南薩観光株式会社・GSEコンサル&マーケティング

**嬉しい お土産つき**

大人の参加者の方は、  
黒島みかんシフォンケーキ（1ホール）  
のお土産付きです。

子供の方は、お菓子詰め合わせ  
をご用意しております。

# ワンデージオクルーズ当日配布資料

学ぶことが、世界を変える。

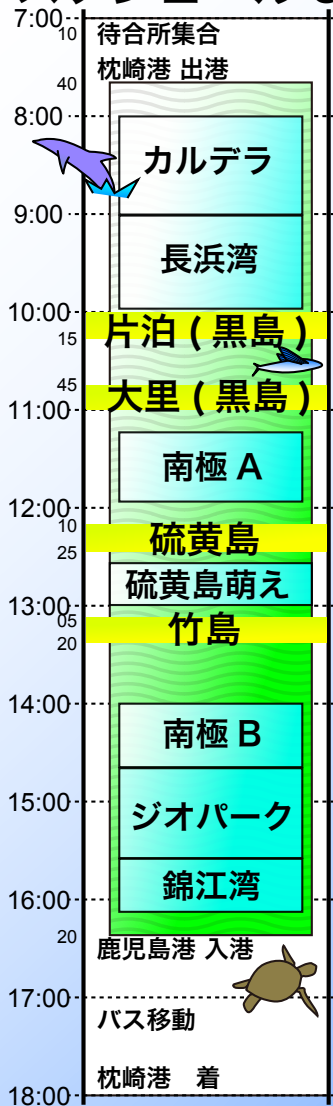
枕崎発

# 1 Day ジオクルーズ

参加者多数のため、2グループ(A, B)に分けてトークを行います。AとBは同内容で、参加は自由です。通常のトークはサロンで行いますが、(屋上)と表記のあるものは屋上甲板で行います。昼食は竹島の手作り弁当です。竹島港出港後、お土産と一緒にレストスペースにてお渡しします。硫黄島、竹島では物産品の販売を行います。スケジュールは天候や作業の都合により変更となる場合があります。鹿児島港到着後、2時間ほどかけてバスで枕崎へ向かいますので、トイレは船内でお済ませください。

## スケジュール & トーク内容

※トークの開始時刻はあくまで予定です。  
正しい時間は船室に掲示します。↓



### 火山・地震・大津波！鬼界カルデラの大噴火に迫る

7300年前に薩摩硫黄島付近で起こった大噴火。大火砕流や火山灰だけでなく、地震や大津波も引き起こしていました。もしも同じ規模の噴火が桜島で起こったら！？

### 長浜湾の温泉のヒミツ / 硫黄をめぐる冒険

様々な成分の温泉を流し続ける硫黄島。長浜湾の赤い海の底では、とても珍しい現象が起きているのが分かってきています。また、硫黄島の硫黄の歴史や、花火づくりについてもご紹介。



### 南極観測隊の調査生活！

第53次南極観測隊の内陸山地調査の様子をご紹介します。-20℃での過酷なキャンプ生活など、TVでも見られない貴重な映像&体験談をお楽しみください。



### 硫黄島に興奮 (屋上)

硫黄島の噴気や温泉を甲板から眺めましょう！大迫力の硫黄島をバックに記念撮影のチャンス！



### ジオパーク認定を勝ち取れ！

三島村は、日本一小さなジオパークへの認定を目指しています。人口380人の小さな村の大きな挑戦をご紹介します！

### 錦江湾と火山フロント (屋上)

霧島、桜島やシラス台地のでき方を、海上より眺めながら解説します。また、九州に立ち並ぶ火山のヒミツや、股裂きのように広がってゆく錦江湾についてもちょっとだけお話を。



## 現地審査 2 日目 2015 年 8 月 11 日 プログラム②

プログラム番号	②
日時	2015年 8 月 11 日 10:00 ~ 11:00
場所	フェリーみしま船上 1等船室 サロン
内容	現地審査ヒアリング
内容詳細	三島村ジオパーク推進連絡協議会会長以下、関係各者のヒアリングを行う。

### 参加者

所属	役職	氏名
霧島ジオパーク 事務局長	JGC 審査員	坂之上 浩幸
島原ジオパーク 専門職員	JGC 審査員	大野 希一
宮城大	JGC 審査員	宮原 育子
三島村ジオパーク推進連絡協議会	会長	大山 辰夫
三島村ジオパーク推進連絡協議会	副村長	岩切 平治
三島村ジオパーク推進連絡協議会	専門職員	大岩根 尚
三島村ジオパーク推進連絡協議会 顧問	鹿児島大学名誉教授	小林 哲夫
三島村ジオパーク推進連絡協議会 顧問	NPOかごしま探検の会	東川 隆太郎
鹿児島県鹿児島地域振興局 総務企画課		鶴丸 寛人
鹿児島県鹿児島地域振興局 総務企画課		杉元 春菜

進行：大岩根

### 議事

1. 協議会会長挨拶
2. 審査員紹介
3. 対応者紹介
4. 概要説明
5. ヒアリング



## 現地審査 2 日目 2015 年 8 月 11 日 プログラム③

プログラム番号	③-1
日時	2015年 8 月 11 日 14:30 ~ 14:45
場所	カルデラ壁ジオサイト
案内者	大町 祐二
内容	カルデラ壁からカルデラの落差を体感
内容詳細	<p>このジオサイトは、カルデラ壁の崖をトラバースして登る道路上のビューポイントである。ここでは、外輪山を構成する長浜溶岩の断面（高さ 80 m ほど）が見えている。崖の縁に立つことでカルデラ噴火による陥没の落差を実感し、また、長浜湾の変色海水を遠望できる。</p> <p>カルデラの縁に立って見下ろすことができる点、露頭や地形の新鮮さなど、本ジオパークの特異性が際立つジオサイト。</p>



プログラム番号	③-2
日時	2015年 8 月 11 日 14:45 ~ 15:30
場所	岬橋、恋人岬
案内者	安永親志
内容	変色海水、硫黄岳、稲村岳の観察（岬橋）、カルデラ全体像の観察（恋人岬）
内容詳細	<p>長浜湾西の江良部岬にかかっている岬橋からは、長浜湾の変色海水と稲村岳・硫黄岳を一望することができる。長浜湾や南側の海岸線の変色海水が描きだす海面の様子は、満潮干潮、大潮小潮、風向き、海流、降水などによって様々に変化する。この様子は、九州大学が岬橋などに設置した定点観測カメラによって記録が続けられている。また、奥に見える硫黄岳の噴気も日によって、時間によって変化する。</p> <p>このサイトからは訪れる度に違った風景を見ることが出来、まさに地球が生きていることを実感させてくれるジオサイトである。</p>



プログラム番号	③-3
---------	-----

日時	2015年 8 月 11 日 15:30 ~ 16:00
場所	大浦港
案内者	大町 祐二
内容	アカホヤ噴火の噴出物の全体像遠望
内容詳細	高さ 60 m の大露頭を見学。ここではアカホヤ噴火前に噴出した長浜溶岩と、アカホヤ噴火の 3 種類の堆積物（船倉降下軽石・船倉火砕流・竹島火砕流）を観察できる。双眼鏡があれば船倉火砕流のユータキシティック構造を観察することができる。夏場には磯遊びの海水用場として賑わう。



プログラム番号	③-4
日時	2015年 8 月 11 日 15:30 ~ 16:00
場所	俊寛堂
案内者	徳田和良
内容	俊寛を祀ったお堂を見学
内容詳細	<p>俊寛は平家討伐の謀議がもれて捕らえられて硫黄島に島流しにされた。ともに配流された2名は赦され本土に帰れることとなったが、俊寛のみは赦されず島に取り残され、絶望のはてに絶食し、硫黄島で生涯を終えた。島の人々が俊寛の死を哀れみ、居住地跡に建設した神社がこの俊寛堂である。</p> <p>硫黄島は、当時から硫黄を産する異界の島として有名であった。このことが俊寛らが配流される背景となっている。</p>



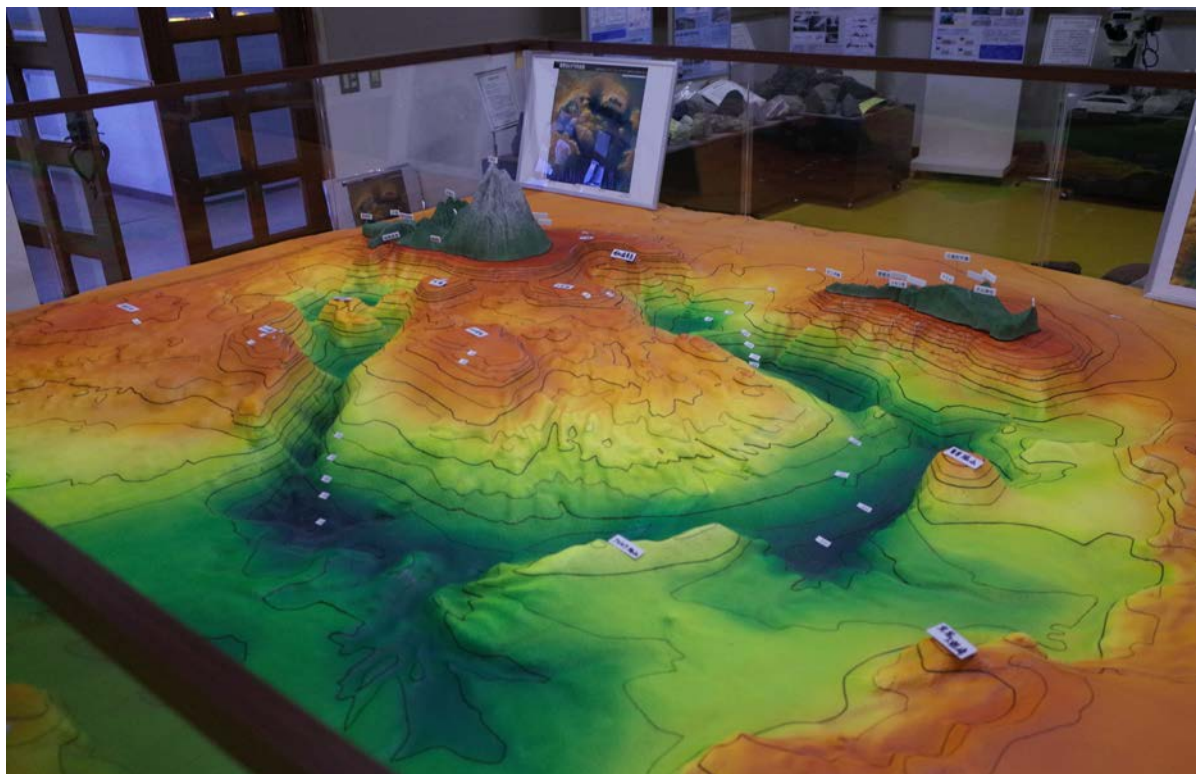
プログラム番号	③-5
日時	2015年 8 月 11 日 16:00 ~ 16:30
場所	平家城
案内者	安永親志
内容	アカホヤ噴火前後の堆積物観察
内容詳細	<p>カルデラ噴火前から噴火後まで、一連の火山性堆積物を観察できる。先カルデラ堆積物である籠港テフラ、カルデラ噴火の堆積物であるアカホヤ降下軽石・竹島火砕流、後カルデラ堆積物である硫黄岳・稲村岳噴出物が連続して露出している。</p> <p>また、先カルデラ堆積物の籠港テフラは断層に切られているが、後カルデラ堆積物の硫黄岳・稲村岳堆積物は切られていないことが確認できる。カルデラ噴火時に断層を伴う地殻変動が起こったことを理解できる。</p>



プログラム番号	③-6
日時	2015年 8 月 11 日 16:30 ~ 17:30
場所	東温泉
案内者	
内容	温泉体験
内容詳細	<p>絶景の秘湯と名高い硫黄島の東温泉は、日本で二番目の pH 1.2 の強酸性の温泉である。湧き出す温泉水は透明だが、浴槽に生息するシアノバクテリアにより緑色に見える。また温泉水は海に流れ込むと、成分であるアルミニウムなどと海水との反応により乳白色を呈す。灯りも水道もなく、波音を聞きながら地球との一体感を存分に味わいたい。ジオの恵みを全身で感じる最高のジオサイト。</p>



プログラム番号	③-7
日時	2015年 8 月 11 日 14:00 ~ 14:30
場所	博物館
案内者	大岩根 尚
内容	博物館展示視察
内容詳細	博物館のジオラマやタッチパネル、展示品等を紹介する。 三島村では、2012年4月のジオパーク推進連絡協議会発足以来、九州大学、鹿児島大学、東京大学、ウィンディーネットワーク等の企業との連携により、海底地形調査やジオラマ製作、タッチパネル式の海底地形図などを作成している。これらと岩石標本、学会発表ポスター等を紹介する。カルデラの全体像を解説する。



## 現地審査 2 日目 2015 年 8 月 11 日 プログラム④

プログラム番号	④
日時	2015年 8 月 11 日 19:30 ~ 20:30
場所	三島開発総合センター
内容	地域住民ヒアリング
内容詳細	地域住民代表者及び希望者に集まっていただき、ジオパークに関する住民の意識や意気込み、期待を審査員にお伝えする。また、地域住民からの質問なども受けていただき、住民の理解促進も図る。

### 参加者

氏名	所属	氏名	所属
坂之上 浩幸	JGC 審査員	樋渡俊一	出張所長
大野 希一	JGC 審査員	今別府与子	センター管理人
宮原 育子	JGC 審査員	安永親志	観光案内所職員
大山 辰夫	会長	樋渡円	観光案内所職員
岩切 平治	副村長	佐藤幸世	観光案内所職員
大岩根 尚	専門職員	徳田史華	特産品開発
小林 哲夫	顧問	米村好朗	ジオガイド
東川 隆太郎	顧問	米村由美	ジオガイド
鶴丸 寛人	鹿児島地域振興局	徳田和良	ジオガイド
杉元 春菜	鹿児島地域振興局	横山毅	ジオガイド
大町 祐二	ジオガイド	松藤茂	駐在
安永 親志	ジオガイド	安永瞳	消防団長
安永孝	区長	徳田義照	老人会長
折田大輔	副区長	佐藤浩	村議会議長
今別府秀美	地区会計	長濱義人	村議会議員
佐藤浩幸	青年会長	鮎川真理	小中学校長
長濱勝子	婦人会長	吉國幸宏	小中学校教頭



## 現地審査 2 日目 2015 年 8 月 11 日 プログラム⑤

プログラム番号	⑤
日時	2015年 8 月 12 日 8:30 ~ 9:45
場所	硫黄島港 → 1. 平家城海側露頭 → 2. 昭和硫黄島 → 3. 籠港 → 4. 赤壁 → 竹島港
案内者	大岩根 尚
内容	漁船クルーズ
内容詳細	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平家城：変色海水・アカホヤ噴火の軽石堆積物・硫黄岳という、本ジオパークの最も象徴的な露頭を海上より観察。</li> <li>2. 昭和硫黄島：1934-1935年の噴火で出来た、日本で最も新しい島。黒曜石の光沢や、海底からの噴気を観察できる。ここには世界で3種しか確認されていない、海底噴気を好むカニの研究が行われている。</li> <li>3. 籠港：竹島で最も美しい風景。流紋岩溶岩が白い断崖をつくり、透明度の高い海をいっそう美しく際立たせている。</li> <li>4. 竹島の赤壁：先アカホヤの火砕流堆積物。深い青色の海上に赤が映える。</li> </ol>

⑤-1. 平家城



⑤-2. 昭和硫黄島



⑤-3. 籠港



⑤-4. 赤壁



## 現地審査3日目 2015年8月12日 プログラム⑤

プログラム番号	⑥
日時	2015年8月12日 9:45～10:30
場所	竹島港 → 籠港 → カルデラ壁 → オンボ崎 → 竹島墓地 → 竹林
案内者	山崎晋作
内容	竹島島内ジオツアー
内容詳細	竹島島内のジオサイト候補地を巡る。 1. 籠港：籠港テフラの模式地。 2. 竹島から見る硫黄島 3. 竹林 4. 縁結びのガジュマル 5. 竹島墓地



## 現地審査 3 日目 2015 年 8 月 12 日 プログラム⑥

プログラム番号	⑥
日時	2015年 8 月 12 日 13:00~13:30
場所	船内
内容	講評
内容詳細	三島村・鬼界カルデラジオパークの講評。

### 参加者

所属	役職	氏名
霧島ジオパーク 事務局長	JGC 審査員	坂之上 浩幸
島原ジオパーク 専門職員	JGC 審査員	大野 希一
宮城大	JGC 審査員	宮原 育子
三島村ジオパーク推進連絡協議会	副村長	岩切 平治
三島村ジオパーク推進連絡協議会	専門職員	大岩根 尚
三島村ジオパーク推進連絡協議会 顧問	鹿児島大学名誉教授	小林 哲夫
三島村ジオパーク推進連絡協議会 顧問	NPOかごしま探検の会	東川 隆太郎
鹿児島県鹿児島地域振興局 総務企画課		鶴丸 寛人
鹿児島県鹿児島地域振興局 総務企画課		杉元 春菜

## web関連情報

三島村ジオパークHP

<http://mishima.link>

「三島村ジオパークfacebook」: 上記mishima.linkの更新告知やイベント集客に利用。

<https://goo.gl/FSIZP2>

「みしまにあんweb」: 三島村観光案内所&NPOみしまですよ が運営。島の観光情報発信に特化。

<http://mishimamura.org/kanko/>

「みしまにあんツーリズム」: 三島村専門の旅行業者 Tabi&Coco. が運営。旅行受付はこちらから。

<http://www.mishimanian-tourism.com>

「Instagram」 写真投稿による三島村の情報発信

<https://instagram.com/mishima.village/>

南薩観光株式会社

今回ご参加いただくワンデージオクルーズを、いつも一緒に企画してくれている会社。

<http://www.nansatsu.com>